

シリーズパソコン周辺機器 ⑬

「最近のパソコン事情 ②」

宮杉 浩

前は家電化するデスクトップパソコンのお話をしました。今回は最近のノートパソコン事情に関してお話ししたいと思います。

皆さんはデスクトップ派ですか？ノートパソコン派ですか？おそらくノートパソコン派の方が皆さんのみならず一般的にも多いのではないかと思います。テレビのCMや通販番組でもノートパソコンが主流ですし、実際にノートパソコンの方が需要が多いようです。ノートパソコンの最大の利点は何といっても本体のコンパクトさが挙げられます。デスクトップパソコンはモニターがあって、本体があってと、結構場所をとります。その点ノートパソコンは専用のラックも不要ですし、夏はテーブル、冬はこたつの上でも使えるわけです。部屋のレイアウトに影響を与えないという事はデスクトップにはない大きな利点と言えるでしょう。性能に関しても数年前まではデスクトップパソコンに比べスペックがやや低く、同等のスペックを持った機種は高額だったのですが、飛躍的な技術向上とコストダウンによって現在では10万円前後でかなり高スペックのノートパソコンが手に入れられるようになりました。ノートパソコンといえば持ち運びができることも大きな特徴ですが、主流となっている15～17インチ液晶モニター搭載のA4ノートパソコンは結構重いのと持ち運びには少し大きいということで家庭での使用が中心のようです。最近ではB5サイズ、もしくはミニノートと呼ばれているサイズの小さなノートパソコンが注目を集めています。軽くて持ち運びが容易で、価格も5万円台近くで購入できるのでインターネット、メールやOfficeソフトの利用が中心のライトユーザーに人気が高まっているようです。メーカー各社もユーザーの多様なニーズに応えるべく、様々なサイズ、スペックのノートパソコンを発表しています。

さて、ノートパソコンを購入するにあたって最大のポイントは自分自身が何の目的でパソコンを使用するかという事です。というのもノートパソコンには拡張性がほとんどありません。デスクトップでは比較的容易なメモリや内部ハードディスクの増設、またビデオカードやサウンドカードの変更がノートパソコンではほとんどできません。またデスクトップでは内蔵されている機能も低価格のノートパソコンではほとんどが外部取り付けになるので、新たな経済的負担が発生してしまいます。そのためノートパソコンを購入する際にはモニターのサイズ、スペックなどを自分が何のためにパソコンを使用するのかをデスクトップ以上にしっかりと考える必要があるのです。

キャンパスライフに限らず、現代の生活においてもはやパソコンは必要不可欠なアイテムとなってきています。是非自分が必要としているパソコンはどのようなタイプなのかを十分に吟味し、情報を集めて正しいパソコン選びをしていただきたいと思います。

みやすぎ ひろし（係長補佐・管理運営課）